

新商品



日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、2022年4月2日から、ニッセイみらいのカタチ「新3大疾病保障保険“3大疾病 3充マル”（サンジュウマル）」（以下「当商品」）を発売します。

当商品は、がん・急性心筋梗塞・脳卒中の3大疾病や死亡の保障に加え、重症化前の疾病の保障やがん検診に関する保障<sup>\*1</sup>を組み込んだ商品です。

重症化すると急性心筋梗塞や脳卒中になり得る狭心症や脳動脈瘤、一過性脳虚血発作を保障の対象に加えることで、早期治療による重症化予防を促します。また、がん検診での診断に関する精密検査等のために通院した場合にも給付金をお支払いすることで、がん検診とその後の精密検査の受診を通じた早期発見をサポートします。なお、がん検診での診断に関する精密検査等のための通院に給付金をお支払いする保険商品は、国内生命保険業界初<sup>\*2</sup>となります。

当社は、1992年3月に3大疾病保障の先駆けとなる「ニッセイ あすりーと<sup>\*3</sup>」を発売し、以降、時代の変化に対応した3大疾病保障をお届けしてまいりました。今回さらにバージョンアップした当商品で、中期経営計画「Going Beyond -超えて、その先へ-」で掲げる「健康長寿社会づくりの牽引」を目指してまいります。

3大疾病 3充マル のポイント  
新3大疾病保障保険

- POINT 1** 所定のがん（悪性新生物）・急性心筋梗塞・脳卒中で所定の事由に該当したとき、**3大疾病保険金**を受け取れます
- POINT 2** 所定のがん（上皮内新生物等）・狭心症・脳動脈瘤・一過性脳虚血発作と診断確定されたとき、**特定疾病診断保険金**を受け取れます
- POINT 3** 《がん要精検後検査等給付金あり型<sup>\*4</sup>の場合》  
所定のがん検診を受診して、**要精密検査等と診断されたことに関する精密検査等**をされたとき、**がん要精検後検査等給付金**を受け取れます

\*1 がん検診に関する保障はがん要精検後検査等給付金あり型を選択した場合のみ保障対象となります。

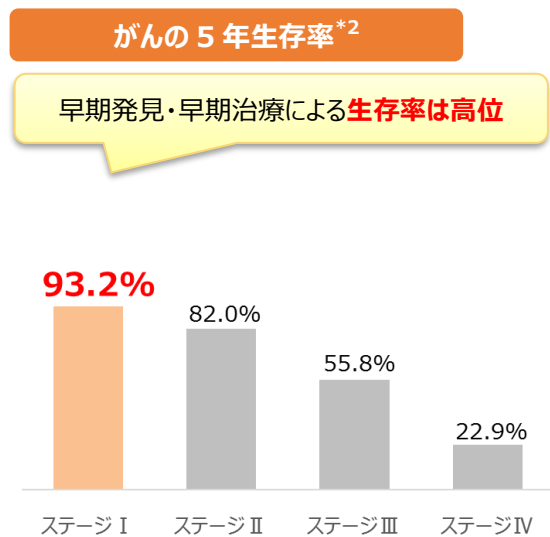
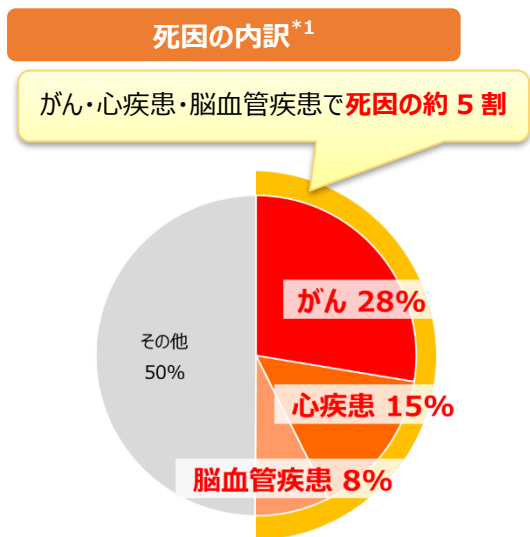
\*2 2022年3月現在 当社調べ

\*3 「ニッセイ 3大疾病保障定期保険」等の名称

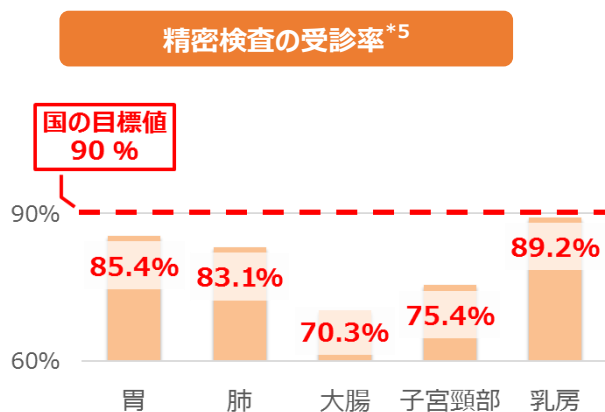
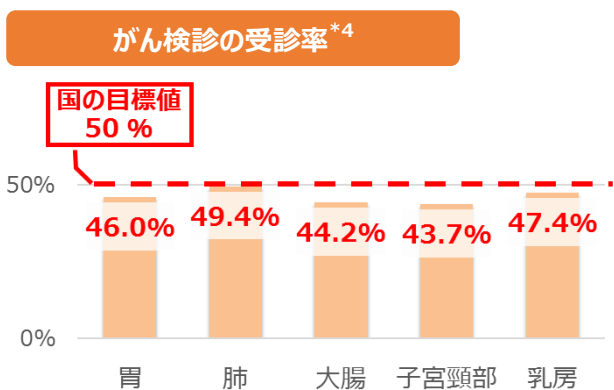
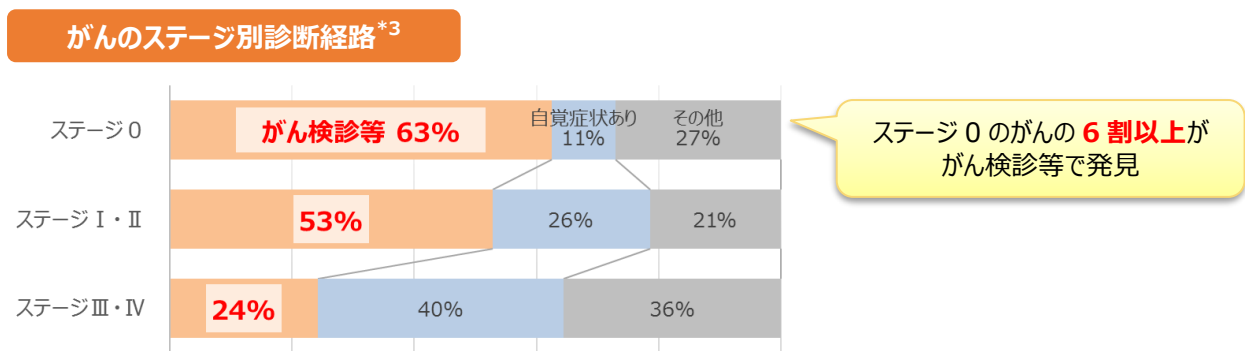
\*4 がん要精検後検査等給付金あり型の契約年齢範囲は男性40歳～75歳、女性20歳～75歳です。

# 1 開発の背景

3大疾病を含むがん・心疾患・脳血管疾患は、現在の死因の約5割を占めており、とりわけがんは1981年以来死因の第1位となっています。がんは早期発見・早期治療によって生存率が高まることから、国はがん検診の受診率向上に向けて取り組んでいます。



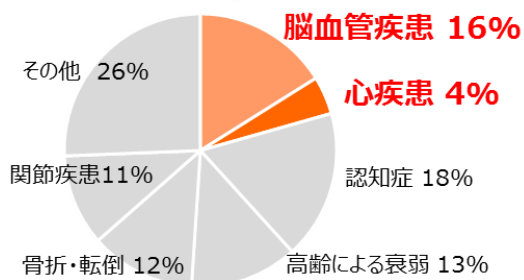
初期がんであるステージ0のがんは、6割以上ががん検診等をきっかけに見つかり、がんを早期に発見するためには、がん検診および精密検査は重要です。そのため国は受診率の目標値を設定する等、がん検診の受診を促進していますが、国内におけるがん検診および精密検査の受診率は、いずれも国の目標値を下回っています。



一方で、急性心筋梗塞・脳卒中を含む心疾患および脳血管疾患については、介護が必要となった原因の約2割を占めています。また、狭心症や脳動脈瘤、一過性脳虚血発作の疾病が重症化することで急性心筋梗塞や脳卒中を発症する場合があります、早期治療・重症化予防が重要です。

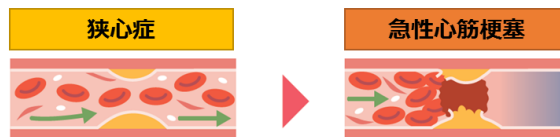
### 介護が必要となった主な原因\*5

心疾患・脳血管疾患で約2割

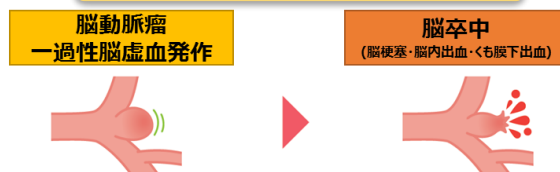


### 疾病の重症化イメージ

重症化すると…



急性心筋梗塞を発症する可能性あり



脳卒中を発症する可能性あり\*6

このような背景から、3大疾病の早期発見・早期治療による重症化予防を後押しするために当商品を開発しました。

\*1 厚生労働省「令和2年(2020)人口動態統計(確定数)の概況」※心疾患は高血圧性を除く  
 \*2 がん研究振興財団「がんの統計2021」全国がんセンター協議会加盟施設における5年生存率(2010~2012年診断例)  
 \*3 ニッセイ基礎研究所「2021年度 3大疾病への備えと治療の実態に関する調査」から計算  
 \*4 厚生労働省「2019年 国民生活基礎調査の概況 統計表」を基に作成  
 \*5 厚生労働省「令和元年 地域保健・健康増進事業報告 結果の概要」を基に作成  
 \*6 脳動脈瘤のイメージ

## 2 当商品の内容

### 1. 商品コンセプト

当商品は、3大疾病保障や死亡保障に加え、狭心症や脳動脈瘤、一過性脳虚血発作についても保障します。さらには、がん検診に関する給付も備えた早期発見・早期治療による重症化予防をサポートする商品です。



### 2. 保障内容

被保険者が保険期間中に次の支払事由に該当した場合、保険金等をお支払いします。

	支払事由	支払額	支払限度	受取人
3大疾病保険金	所定の3大疾病（がん（悪性新生物）・急性心筋梗塞・脳卒中）により所定の事由に該当されたとき	3大疾病保険金額	1回	被保険者
特定疾病診断保険金	所定のがん（上皮内新生物等）、狭心症・急性心筋梗塞、脳動脈瘤・一過性脳虚血発作・脳卒中のいずれかと診断確定された、または3大疾病保険金が支払われるとき	3大疾病保険金額の10%	1回	
がん要精検後検査等給付金*1	所定のがん検診を受診して、要精密検査等と診断されたことに関する精密検査等をされたとき	1万円	1年度*2につき1回	
死亡保険金*3	死亡されたとき	【死亡保障100%型】 3大疾病保険金額 【死亡保障10%型】 3大疾病保険金額の10%	1回	死亡保険金受取人

\*1 がん要精検後検査等給付金あり型を選択された場合 \*2 4/1 から翌年 3/31 \*3 死亡保障の型は選択できます。

#### ■所定のがん検診（種類と検診項目）

※厚生労働省の指針に示されているがん検診（種類と検診項目）です。指針に示されていないがん検診の種類（例：前立腺がん検診、子宮体がん検診等）や検診項目（例：乳がん検診のエコー検査、肺がん検診のCT検査等）は対象外となります。

種類	検診項目
胃がん検診	胃部エックス線検査（バリウム検査）または胃内視鏡検査（胃カメラ検査）
子宮頸がん検診	子宮頸部の細胞診
肺がん検診	胸部エックス線検査（レントゲン検査）、喀痰細胞診（該当者のみ受診）
乳がん検診	乳房エックス線検査（マンモグラフィ）
大腸がん検診	便潜血検査

- がん（悪性新生物・上皮内新生物等）に対する保障については、責任開始の日から90日間は不担保期間となり、不担保期間が経過した後に保障を開始します。
- 3大疾病保険金と死亡保険金は、いずれか一方のみのお支払いとなります。
- 特定疾病診断保険金における診断確定については、狭心症・急性心筋梗塞の診断確定は、【心電図検査】を要します。また、脳動脈瘤・一過性脳虚血発作・脳卒中の診断確定は、【画像検査】を要します。
- がん要精検後検査等給付金については、責任開始の日から1年間は不担保期間となり、不担保期間が経過した後に受診した所定のがん検診から保障を開始します。
- 精密検査による通院等は、所定のがん検診を受診した日からその日を含めて180日以内であることを要します。
- 所定のがん検診を受診しただけでは、支払対象となりません。
- 特定疾病診断保険金が支払われないまま、3大疾病保険金が支払われる場合、3大疾病保険金と特定疾病診断保険金をそれぞれお支払します。
- 3大疾病保険金が支払われた場合、新3大疾病保障保険は消滅します。

### 3. 保険料例

【設例】3大疾病保険金額：500万円<sup>\*4</sup> 保険期間：10年 保険料払込方法：月払・口座振替扱  
 保険料払込免除特約：付加なし

性別	契約年齢	保険契約の型			
		死亡保障100%型		死亡保障10%型	
		がん要精検後検査等給付金あり型	がん要精検後検査等給付金なし型	がん要精検後検査等給付金あり型	がん要精検後検査等給付金なし型
男性	20歳	—	1,405円	—	900円
	30歳	—	2,110円	—	1,425円
	40歳	4,335円	4,145円	3,395円	3,205円
	50歳	9,948円	9,690円	8,683円	8,425円
女性	20歳	1,537円	1,370円	1,192円	1,025円
	30歳	2,977円	2,720円	2,492円	2,235円
	40歳	5,481円	5,210円	5,041円	4,770円
	50歳	8,299円	8,025円	7,954円	7,680円

\*4 3大疾病保険金額が当社の定める金額を下回る場合には当商品に単独で加入いただけない等、所定の制限があります。

### 4. 主な取扱条件

	保険契約の型	
	死亡保障100%型	死亡保障10%型
契約年齢範囲	3歳～75歳 <sup>*5</sup>	
保険期間	5年～終身	5年～20年
保険料払込期間	全期払・短期払	全期払
保険料払込回数	月払・年払	
解約払戻金	あり	なし
付加可能な給付特約	保険料払込免除特約 リビング・ニーズ特約	保険料払込免除特約

\*5 がん要精検後検査等給付金あり型の契約年齢範囲は男性40歳～75歳、女性20歳～75歳です。

### 3 ご利用いただける主なサービス

当商品では、保険金等の経済的備えの提供に加え、所定の疾患と診断確定された場合にご利用いただけるサービスも提供します。

NEW

## 生活習慣改善支援プログラム

心臓疾患・脳血管疾患の再発予防に向け、スマホアプリを通してあなたに最適な健康づくりをご支援します。  
※全6カ月のプログラムです。利用開始から2カ月経過後も継続する場合の費用や一部のオプション費用は、利用者ご本人でご負担いただけます。

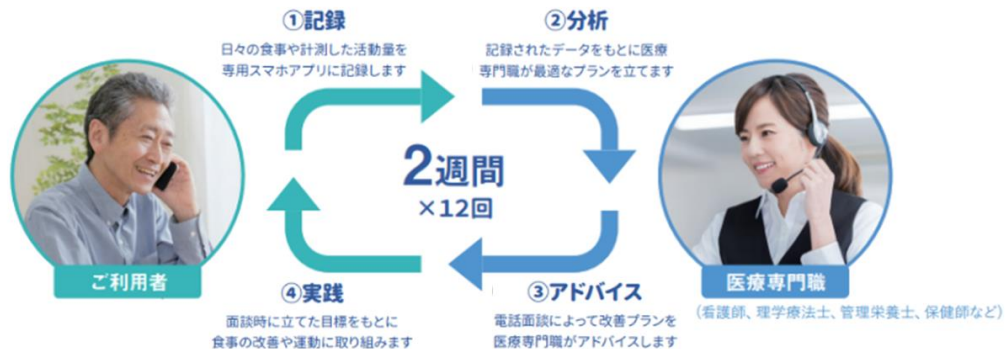
### こんなときに使える!

- 生活習慣を見直したいが、自分にとっての最適な方法がわからない

### ご利用できる方

みらいのカタチ「新3大疾病保障保険」にご加入の**被保険者様**

一人ひとりの健康状態や生活環境に合わせて、医療専門職が最適なプランを提案します。  
また、2週間に1回の電話面談を通して、実施状況や健康状態を確認し、健康づくりをサポートします。



- ※生活習慣改善支援プログラム(以下、「当サービス」)は、株式会社 PREVENT が提供する重症化予防支援事業のサービスであり、日本生命の提供する保険またはサービスではありません。ご利用に関して生じた損害について当社は責任を負いません。
- ※当サービスをご利用いただくためには、所定の疾患と診断確定された場合に、サービス提供会社へお申込みする必要があります。ただし、医師の判断やサービス提供会社が定める基準に合致しない場合、当サービスをご利用できないことがあります。

## ベストドクターズ®・サービス

優秀な専門医 (Best Doctors in Japan™)の中から治療やセカンドオピニオンの取得に適した日本の医師を無料でご紹介します。

### こんなときに使える!

- 主治医以外の意見も聞いてみたい
- 自分が納得できる治療法を知りたい

### お電話・ご相談できる方

所定の保険にご加入の**被保険者様**

- ※ベストドクターズ・サービスは、株式会社法研が提供するサービスであり、日本生命の提供する保険またはサービスではありません。ご利用に関して生じた損害について当社は責任を負いません。
- ※Best Doctors®, ベストドクターズ、Best Doctors in Japan は米国およびその他の国における Best Doctors, Inc.の商標です。
- ※優秀な専門医とは、ベストドクターズ社が多数の医師に対して実施したアンケートをもとに選出した、医師が推薦する医師です。
- ※治療費・セカンドオピニオンの取得にかかわる費用等は全て利用者ご本人にご負担いただけます。

## 4 がんの早期発見・早期治療に向けた取り組み

当社では、現在 40 都道府県と包括連携協定を締結し、地域・社会への貢献を目的としたさまざまな取り組みを進めています。とりわけ、がんに関する啓発活動としては、全国各地の支社・ライフプラザでがんセミナーを開催し、がん検診の受診を促進するために営業職員がビラを配布するなどの活動を行ってまいりました。

がんの早期発見・早期治療をサポートする当商品の発売を機に、このような取り組みをより一層充実させ、社会全体の健康寿命の延伸を目指してまいります。

※当資料は商品・制度・サービスの概要を説明したものです。

※詳しいご検討にあたっては、「パンフレット」「提案書」「ご契約のしおり一定款・約款」などを必ずご確認ください。

以 上

2021-3400G, 広報部